

下谷浅草絵図



(請求番号：東京誌料 046-3) 都立中央図書館特別文庫所蔵

今回パネルでご紹介している都立中央図書館所蔵の図は、初板の板元美濃屋に替わって「北畑氏」と記されています。

この北畑氏は、日本橋通一丁目に店を構えた書物問屋須原屋茂兵衛でした。万治年間(1658-61)に紀伊国有田郡栖原村から江戸に出て開業、武鑑や江戸絵図といった実用的な刊行物の板権を取得し、江戸最大の書物問屋に成長します。

彼は先駆的な吉文字屋板切絵図の板元に加わると同時に、その発想を発展させ折本式地図帳「新編江戸安見図」を長年にわたるヒット商品にしていきました。